

# 令和6年度 一般会計当初予算

## 76億8,283万6千円

令和6年度の当初予算は、一般会計と国民健康保険事業特別会計ほか2特別会計を合わせると105億8,854万5千円となりました。また、企業会計である水道事業会計の予算は2ページ『別表2』のとおりです。

### 【一般会計の状況】

一般会計は総額76億8,283万6千円で、令和5年度に比べ1億3,236万2千円（比率で約1.7%）の減額となりました。これは、令和5年度当初予算においては国民体育大会の実施に係る経費や吉松庁舎の空調設備改修工事費等を計上していたことが主な要因です。

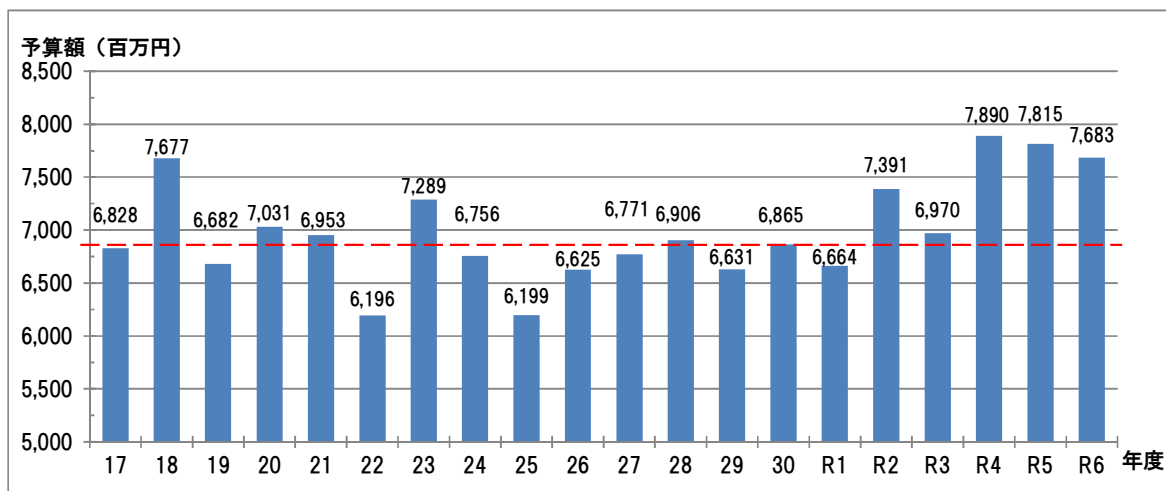
歳出の主な増減の内容としては、「教育費」及び「総務費」が上述の理由により、それぞれ1億3,994万4千円（18.6%）、9,362万9千円（8.2%）の減となっています。一方、「民生費」が保育園児の給食費無償化に係る補助金の計上や高齢者訪問給食サービス事業委託料等の増により、7,997万3千円（4.8%）の増、「消防費」が南消防署庁舎の建替えに係る経費の計上により、3,350万7千円（7.8%）の増となっています。その他歳出の主な内容については3～4ページのとおりです。

歳入については、町道整備等の財源となる「町債（町の借金）」が2億4,710万円（36.8%）の減、令和5年度において国民体育大会の実施に係る経費の財源であった県支出金が6,763万3千円（10.9%）の減となったため、依存財源は2億1,312万8千円（4.5%）の減となりましたが、その割合は全体の59.2%と、依然として高い状況にあります。自主財源については8,076万6千円（2.6%）の増となり、その割合は全体の40.8%となっていますが、この中には基金（町の預金）の取り崩しである「繰入金」も含まれており、前年比9,942万2千円（8.8%）の増となっています。公金横領に伴う元職員の弁償金は65,050千円を計上しています。

### ※用語解説

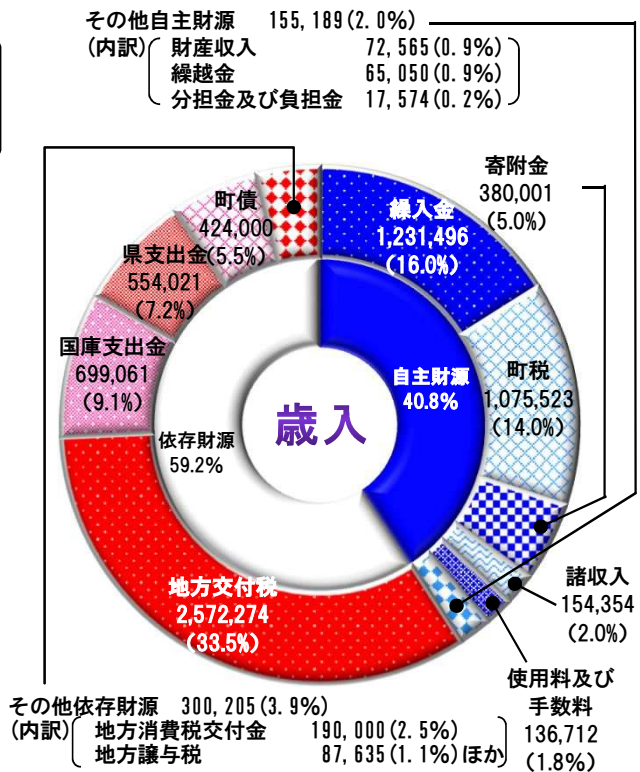
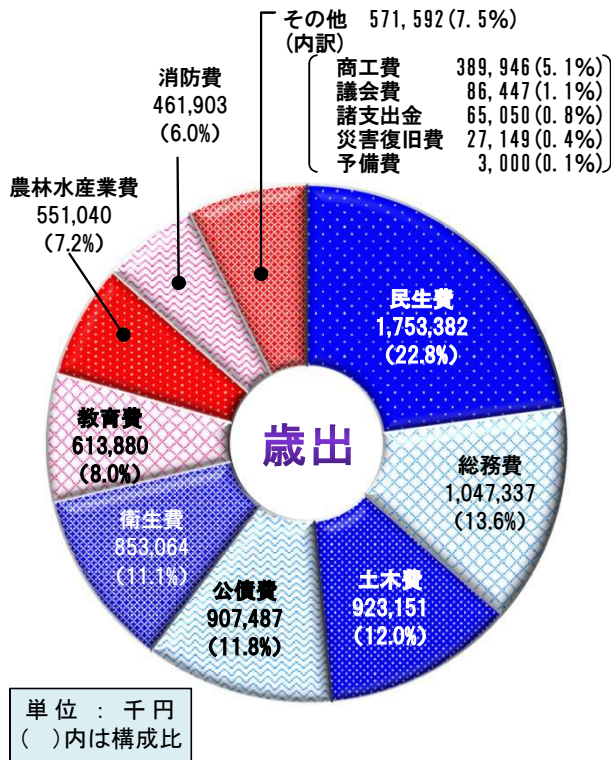
- ・ 自主財源：町税や使用料などのように、町が自主的に徴収・収納することができる財源。この財源が多いほど行政活動の自主性と安定性が確保されます。
- ・ 依存財源：地方交付税や国県支出金など、国や県の制度により町に交付される財源。国の予算や施策に大きく影響を受けます。

## ◎当初予算総額の推移（一般会計）



◎歳出の目的別分類の状況(一般会計)

◎歳入の状況(一般会計)



◎町民1人あたりの一般会計歳出予算額(別表1)

※( )内は令和5年度

町民1人あたりの歳出予算額	民生費	総務費	土木費	公債費
918,890円 (915,665) 令和6年3月31日現在 人口: 8,361人	209,710円 (196,064)	125,265円 (133,681)	110,411円 (109,315)	108,538円 (107,880)
衛生費	教育費	農林水産業費	消防費	その他
健康増進やごみ, し尿の処理など	学校, 幼稚園の管理や生涯学習の推進など	農業, 林業, 畜産業の振興など	消防・救急業務など	議会運営, 商工観光の振興, 災害復旧など
102,029円 (98,368)	73,422円 (88,321)	65,906円 (61,976)	55,245円 (50,193)	68,364円 (69,867)

◎一般会計以外の各会計予算規模(別表2)

区	分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減額	増減率		
特別会計	国民健康保険事業	14億2,036万5千円	14億9,353万6千円	▲7,317万1千円	▲4.90%		
	介護保険事業	12億9,609万7千円	12億6,824万8千円	2,784万9千円	2.20%		
	後期高齢者医療事業	1億8,924万7千円	1億7,732万4千円	1,192万3千円	6.72%		
企業会計	水道事業会計	収益的	収入	2億168万4千円	2億644万2千円	▲475万8千円	▲2.30%
			支出	1億9,710万6千円	2億328万円	▲617万4千円	▲3.04%
	資本的	収入	2,036万6千円	1,740万円	296万6千円	17.05%	
		支出	1億2,945万5千円	1億6,033万円	▲3,087万5千円	▲19.26%	

# 「人と自然が織りなす芸術のまち 心豊かで伸びゆく美しい

令和6年度の当初予算に計上された主な内容についてご紹介します。

## 教育・文化の振興



### ●各学校管理事業【教育総務課】

小・中学校の適正な管理に努めるとともに、学校図書を更新等を行い、学習環境の充実を図ります。

また、令和6年度は轟小学校のバリアフリー化に係る工事や吉松中学校の外壁改修工事を行います。



### ●情報通信技術等整備事業【教育総務課】

ICT支援員の派遣を行い、教員の自立した教育活動を側面から支援することで、教員のICT活用能力の底上げを図ります。



### ●医療的ケア児支援事業【教育総務課】

町内に居住する医療的ケアを必要とされる幼児及びそのご家族の意見を最大限に尊重し、適切な支援を行います。



### ●各地区の公民館施設及び集会所の整備【生涯学習課】

各地区の公民館施設及び集会所を計画的に整備・改修し、地区公民館活動の充実を図ります。令和6年度は幸田地区農村公園のトイレ改修や北方地区コミュニティセンター玄関改修等を行います。

## 社会基盤・生活環境の整備



### ●町内の道路等維持補修及び改良舗装【建設課】

老朽化した町道の維持補修や改良舗装工事等を行い、安全で利便性の高い道路、交通体系の整備に努めます。



### ●吉松駅周辺まちづくり事業【まちづくり推進課】

吉松駅前の活性化及び交流人口の増加を図るため、吉松駅周辺まちづくり推進基本計画に基づき、吉松駅前の広場整備を行います。



### ●自治体DX推進事業【企画財政課】

新規のグループウェアシステムの導入により、職員の業務の効率化とペーパーレス化を図ります。



### ●環境衛生事業【住民税務課】

地域再エネ導入計画の策定を行い、地域の再エネ目標やその実現に向けた意欲的な脱炭素の取組を推進します。



### ●宅地分譲事業【企画財政課】

上場地区宅地分譲地及び八日田地区宅地分譲地の販売促進に努め、定住人口の増加を図るとともに、塚ノ原宅地分譲地の整備を進めていきます。



### ●南消防署庁舎建替事業【総務課】

現在の南消防署庁舎が老朽化していることから、防災機能の改善を図るため、建替に向けて建設用地の測量設計等を進め、住民の生命・財産を守り安全で安心して生活できるように努めます。

# 「伸びゆく美しいまち」に向けた令和6年度の主な事業の概要

## 保健・福祉の増進



### ●子ども・子育て支援事業及び母子保健事業【健康増進課】

新生児子育て応援給付金等の給付及び妊産婦の健診や医療相談アプリによる相談体制の構築を行うことで、児童福祉及び母子保健の向上を図り、誰もが安心して子どもを生み育てる社会づくりを推進します。



### ●保育所等給食等支援事業及び学校給食管理事業【健康増進課・教育総務課】

物価高騰による保護者の負担軽減を図るため、町内の小中学校、幼稚園及び保育園の給食費の無償化を行います。



### ●権利擁護事業及び子ども家庭センター事業【長寿福祉課・健康増進課】

認知症等の方が成年後見制度を利用し、本町で安心して暮らせる環境を確保するため、成年後見センターを設置し、社会福祉の向上を図ります。

また、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う子ども家庭センターを設置し、児童福祉及び母子保健の向上を図ります。



### ●高齢者等介護手当・紙おむつ給付事業【長寿福祉課】

本町において在宅介護をしている介護者に対する介護手当及び紙おむつ券を給付することで、介護者の負担を軽減し、福祉向上を図ります。

また、紙おむつ券の給付については、物価高騰によるおむつ代の値上がり等を鑑みて、支給額の改正を行いました。

## 産業・地域の振興



### ●農業振興負担金補助金事業【産業振興課】

担い手・兼業農家が機械導入する際に係る経費の一部を補助するなど、効果的な補助を行うことで、本町の農業振興及び農業経営の安定化を図ります。



### ●再造林等促進事業【産業振興課】

森林が伐期を迎え伐採が増加している中、地球温暖化対策をはじめ国土の保全や水源涵養など森林の持つ公益的機能を維持するため、広報活動及び助成金の交付を行い、再造林を促進します。



### ●畜産共進会事業【産業振興課】

本年、熊本県で開催される九州連合ホルスタイン共進会への出品に向けて、良質粗飼料等の配布など計画的な出品対策を講じ、本町畜産の更なる振興を図ります。



### ●商工業支援事業【商工観光PR課】

町内の商工業者の環境整備(事業承継、空き店舗出店、店舗リフォーム、女性・若者・シニア起業、移動販売車導入)に係る経費の一部を助成し経営の活性化・発展を図ります。併せて、町内の商工業全体の活性化を図ります。



### ●定住促進事業【商工観光PR課】

人口減少対策として、空家バンクに登録された空家のリフォーム費用等に対する支援や、町内に新築住宅を取得(建設・購入)した転入者に対する補助とともに、増加傾向にある危険空家の解体に対する補助を行うことで、町民が安心して生活できる環境整備と空家・空地バンクの利活用を推進します。

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	前前年度末現在高	前 年 度 末 現在高見込額	当 該 年 度 中 増 減 見 込 み		当 該 年 度 末 現在高見込額
			当 該 年 度 中 起 債 見 込 額	当 該 年 度 中 元 金 償 還 見 込 額	
公 共 事 業 等 債	261,717	271,858	24,300	14,711	281,447
公 営 住 宅 建 設 事 業 債	93,963	87,816		6,188	81,628
災 害 復 旧 事 業 債	38,759	45,155	6,300	5,195	46,260
教 育 ・ 福 祉 施 設 等 整 備 事 業 債	116,726	81,724		24,438	57,286
一 般 単 独 事 業 債	2,048,134	1,926,404	11,500	274,784	1,663,120
う ち 合 併 特 例 事 業 債	893,583	945,642		96,881	848,761
う ち 地 方 道 路 等 整 備 事 業 債	705,338	589,507		113,291	476,216
う ち ( 新 ) 緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業 債	411,387	352,391	4,000	58,955	297,436
過 疎 対 策 事 業 債	2,427,976	2,590,694	352,500	271,712	2,671,482
公 有 林 整 備 事 業 債	7,484	6,374		1,130	5,244
財 源 対 策 債	298,994	286,348	19,400	30,070	275,678
減 収 補 填 債	9,198	6,687		541	6,146
減 税 補 て ん 債	6,060	6,060		1,820	4,240
臨 時 財 政 対 策 債	2,412,619	2,155,187	10,000	248,158	1,917,029
計	7,721,630	7,464,307	424,000	878,747	7,009,560

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

区分	款	項	目	予算額	左の財源内訳				
					特定財源			一般財源	
					国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
社会 福祉	3 民生費	1 社会福祉費	3 障害者福祉費	398,374	282,891		20,666	26,978	67,839
	3 民生費	2 児童福祉費	1 児童福祉総務費	583,339	362,950	17,000	119,958	39,504	43,927
	3 民生費	4 老人福祉費	1 老人福祉費	122,874	835	37,500	12,462	8,321	63,756
	小計			1,104,587	646,676	54,500	153,086	74,803	175,522
社会 保険	3 民生費	4 老人福祉費	2 介護保険費	210,756	18,609		9,830	14,273	168,044
	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	119,148	68,829		4,399	8,069	37,851
	小計			329,904	87,438		14,229	22,342	205,895
保健 衛生	4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	26,046	442		6,404	1,764	17,436
	4 衛生費	1 保健衛生費	5 健康増進費	16,116	614		9,540	1,091	4,871
	小計			42,162	1,056		15,944	2,855	22,307
合計				1,476,653	735,170	54,500	183,259	100,000	403,724

※予算額は、人件費を含まない額である。

入湯税が充てられる経費

(単位:千円)

区分	款	項	目	予算額	左の財源内訳				
					特定財源			一般財源	
					国県支出金	地方債	その他	入湯税	その他
観光 振興	6 商工費	1 商工費	3 観光費	65,105	1	17,500	11,837	100	35,667